

安全にご使用いただくために

セーフティープーリー 取扱説明書

R-150021

ご使用の際に必ずお読みください。

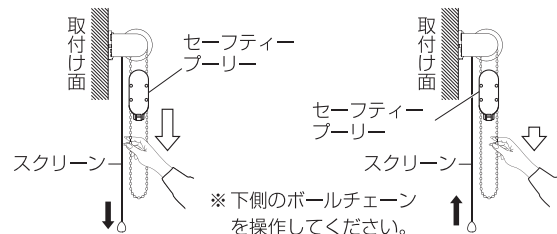
お読みになった後は大切に保管してください。

使用方法

〈対象機種〉 マイテックループ、マイテックループデコラ、
マイテックループ小窓、ビジックライト、ビジック小窓

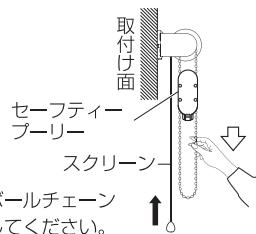
■スクリーンの降ろし方

- 奥側のボールチェーンを引いてください。



■スクリーンの上げ方

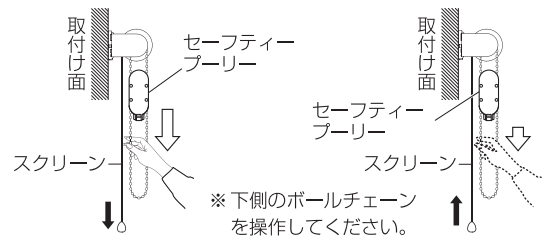
- 手前側のボールチェーンを引いてください。



〈対象機種〉 マイテックワンタッチループ、
マイテックワンタッチループデコラ

■スクリーンの降ろし方

- 奥のボールチェーンを下に引いてください。



※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り(オーバーラン)状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

※冬期など室内の温度が低い場合、スクリーンが上がる速度が遅くなることがありますが故障ではございません。

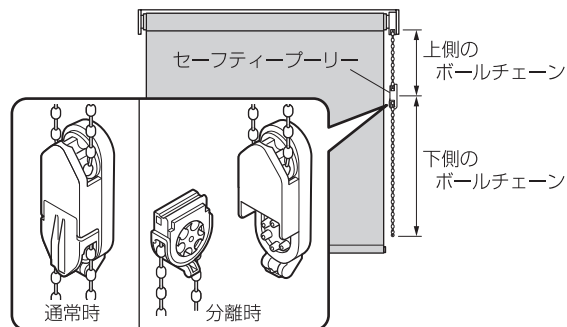
P.1

セーフティー部品について

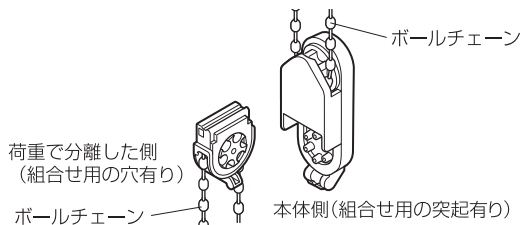
※セーフティー部品(安全対策品)を使用しても、事故が完全に回避できるわけではありません。危険性を十分に認識したうえでご使用をお願い致します。

荷重によるボールチェーンの分離

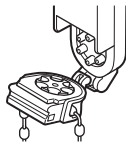
- 下側のボールチェーンに一定の荷重がかかると、セーフティープーリーが分離します。



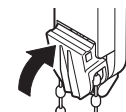
セーフティープーリーが分離した場合の直し方



- 1 本体側、分離した側それぞれの下部を組み合わせてください。



- 2 本体側の突起と分離した側の穴を合わせます。



- ※位置が合わない場合はボールチェーンを回して位置を合わせてください。



- 3 カチッと音がするまではめ合わせてください。

- 4 正常に操作できるかご確認ください。

P.2

コードクリップのご使用について

■コードクリップの取付け/使用方法

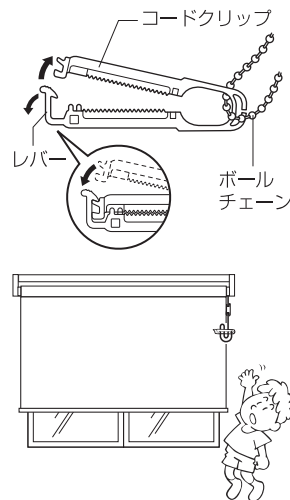


注意

- お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

- コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



その他製品本体仕様について

- 付属の製品本体の取扱説明書をご確認願います。

トーソー株式会社

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

○お客様相談室 tel.03-3552-1002

ホームページアドレス <http://www.toso.co.jp>

P.3

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■使用上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



注意

- 本製品は屋内用です。屋外ではご使用できません。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所ではご使用できません。



■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



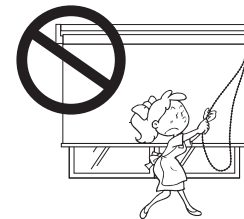
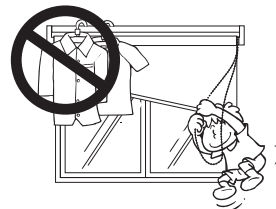
警告

- お子様をチェーンで遊ばせないでください。
- コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ! 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。



日本ブラインド工業会

- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下らないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下、破損などの恐れがあります。



注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻上げた状態にしてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。



- 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ! 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

